

サプライチェーン
マネジメント

調達基本方針

① グローバル調達活動の推進

イノアック国内外の拠点を活用したグローバルな調達活動と、お取引先様との関係の強化を図ります。

② 法令・社会規範および社内規程の順守

法令・社会規範および社内規程を順守し、健全で開かれた調達活動を推進します。

③ 公平・公正で誠実な調達活動の推進

お取引先様に対して公平・公正な競争の機会を提供し、誠実な調達活動を推進します。

④ 環境・人権に配慮した調達

イノアック環境方針に基づき、地球環境に配慮した調達活動を行います。同時に紛争鉱物（コンフリクト・ミネラル）など、人権・社会問題の原因となりうる原材料の使用については、影響に配慮した調達活動を行います。

⑤ お取引先様との相互信頼に基づいたパートナーシップの構築

お取引先様との強固な信頼関係と連携を図り、相互に技術力および品質の維持・向上に努めます。

グローバル拠点における最適調達の実施

原材料、部材等の現地調達を通じて事業拠点の所在する国々に貢献し、最適品質・最適価格に加え、長期的な取引を念頭に入れたお取引先様との良好なパートナーシップを目指します。またグローバル生産に対応した、より戦略性の高い調達活動を推進します。

お取引先様とのパートナーシップ強化

お取引先様約80社と共にイノアック協力会を組織し、さまざまな活動に取り組んでいます。講演会を通じたコンプライアンスやリスクマネジメント等の啓蒙活動、また分科会での活動内容について、お取引先様代表にグループ全社の発表会にて発表いただくなど、相互の企業レベルを向上することに努めています。



グリーン調達活動の推進

年々厳しくなる環境規制への対応を進めるため、「イノアックグリーン調達基準」を毎年改訂し、地球環境に配慮した調達活動を推進しています。また、調達物流の改善として積載効率の向上などの検討に取り組み、環境負荷の低減にも努めています。

紛争鉱物への対応

世界有数の鉱物資源国であるコンゴ民主共和国およびその隣接国など紛争が絶えない地域において産出される鉱物が、人権侵害、環境破壊、汚職など、不正に関わる組織の資金源になっている、いわゆる紛争鉱物問題に対し、そのような鉱物を使用しない方針の下、お取引先様各社と連携し情報開示に努めています。